



月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7
和風オムレツ すまし汁 果物 十六穀米(ゆかり) 《3時のおやつ》 黄粉団子・牛乳 ＜10時のおやつ＞ シスコーン・牛乳	 <b>憲法記念日</b> 	<b>みどりの日</b> 	 <b>こどもの日</b> 	<b>お弁当の日</b> 《3時のおやつ》 ウエハース・牛乳 ＜10時のおやつ＞ 果物・牛乳	イタリアンスパゲティ コンソメスープ 果物 《3時のおやつ》 クラッカー・牛乳 ＜10時のおやつ＞ チーズ・牛乳
9	10	11	12	13	14
豚挽肉と春雨の中華炒め 八宝菜風スープ ヤクルト 十六穀米 《3時のおやつ》 豆乳プリン・牛乳 ＜10時のおやつ＞ 果物・ヤクルト・お茶	魚のオーロラソースかけ 野菜のチャウダー 果物 十六穀米(わかめ) 《3時のおやつ》 オートミールランチ・牛乳 ＜10時のおやつ＞ ビスケット・牛乳	すき焼き風煮 ツナと若布のゴマ酢和え 果物【セレクト】 十六穀米 《3時のおやつ》 あんぱん・牛乳 ＜10時のおやつ＞ チーズ・牛乳	こんがりチーズキッシュ 大豆と野菜のスープ いりこ 十六穀米(ごま塩) 《3時のおやつ》 かりんとう・牛乳 ＜10時のおやつ＞ 果物・牛乳	南瓜のカレー ホーランドサラダ 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 味噌まんじゅう・ミルク ＜10時のおやつ＞ 黒棒・牛乳	豚肉と納豆の卵とじ丼 若布スープ 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 オレオ・牛乳 ＜10時のおやつ＞ エイセイボーロ・牛乳
16	17	18	19	20	21
魚の洋風焼き 田舎風ミルクスープ 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 豆パン・牛乳 ＜10時のおやつ＞ ウエハース・牛乳	厚揚げのそぼろあんかけ ひじきのサラダ いりこ 十六穀米 《3時のおやつ》 オープンロール・牛乳 ＜10時のおやつ＞ 果物・牛乳	ポークビーンズ ゴママヨサラダ 果物 十六穀米(ゆかり) 《3時のおやつ》 黄粉カステラ・ミルク ＜10時のおやつ＞ クラッカー・牛乳	チーズ入り厚焼き卵 アスパラスープ ミニトマト 十六穀米(かつお節) 《3時のおやつ》 ヨーグルト・バナナ・牛乳 ＜10時のおやつ＞ 果物・牛乳	竹輪の磯辺揚げ カレー-きんぴら 十六穀米 《3時のおやつ》 栄養チヂミ・牛乳 ＜10時のおやつ＞ チーズ・牛乳	焼きそば かき玉汁 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 せんべい・牛乳 ＜10時のおやつ＞ シスコーン・牛乳
23	24	25	26	27	28
魚の煮付け ささみ入り吉野汁 果物【セレクト】 十六穀米(のり佃煮) 《3時のおやつ》 蒸しケーキ・ミルク ＜10時のおやつ＞ 黒棒・牛乳	チキンクリームシチュー ツナサラダ ヤクルト 十六穀米(ごま塩) 《3時のおやつ》 シュガートースト・牛乳 ＜10時のおやつ＞ 果物・ヤクルト・お茶	野菜のかき揚げ 味噌汁 いりこ 十六穀米 《3時のおやつ》 中華ちまき・牛乳 ＜10時のおやつ＞ チーズ・牛乳	豚肉と豆腐の旨煮 もやしのゴマ酢和え 果物 十六穀米(しらす) 《3時のおやつ》 ブルーベリーマフィン・牛乳 ＜10時のおやつ＞ エイセイボーロ・牛乳	ガーリックチャーハン 鶏肉のオレンジ焼き 若竹汁 じゃが芋とハムのマヨ炒め 《3時のおやつ》 ピーチゼリー・ジョア ＜10時のおやつ＞ 果物・牛乳	野菜とウインナーのソテー チキンスープ 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 丸ぼうろ・チーズ・牛乳 ＜10時のおやつ＞ ビスケット・牛乳
30	31				
大豆の五目煮 野菜の味噌和え 果物 十六穀米 《3時のおやつ》 クリームサンド・牛乳 ＜10時のおやつ＞ クラッカー・牛乳	スパニッシュオムレツ ポタージュパイザンヌ 果物 十六穀米(わかめ) 《3時のおやつ》 ミルクスコーン・牛乳 ＜10時のおやつ＞ チーズ・牛乳				

27日(金) **お誕生会**

《セレクトメニュー》

11日(水)  
23日(月)

**夏の収穫をお楽しみに!**

夏野菜の苗をみんなで植えました。ナス、ピーマン、トマトなど、給食では苦手で食べられない野菜も、園で育てて実ったものをその場で調理して食べれば、おいしさに感動すること間違いなしです。これから日照量が増え、気温も上昇するにつれ、ぐんぐん茎が伸び、花が咲いて実をつけていきます。子どもたちは毎日ワクワクしながら見守り、収穫を楽しみに待っています。飛んでくる蝶や、葉を食べる青虫も、子どもには魅力的な生き物です。

**楽しく食べる環境作り**

食事は落ち着いた雰囲気、安心できる大人といっしょに、焦らずゆったりとした気持ちで進めることが大切です。大人が「食べさせる」のではなく、赤ちゃんが「自分で食べたい」と感じることを、そしてそのとき口に入ったものが、適切な形・硬さ・味・温度であれば、赤ちゃんは自然と口を動かします。やさしいことばかけと、あたたかいまなざしも欠かせません。